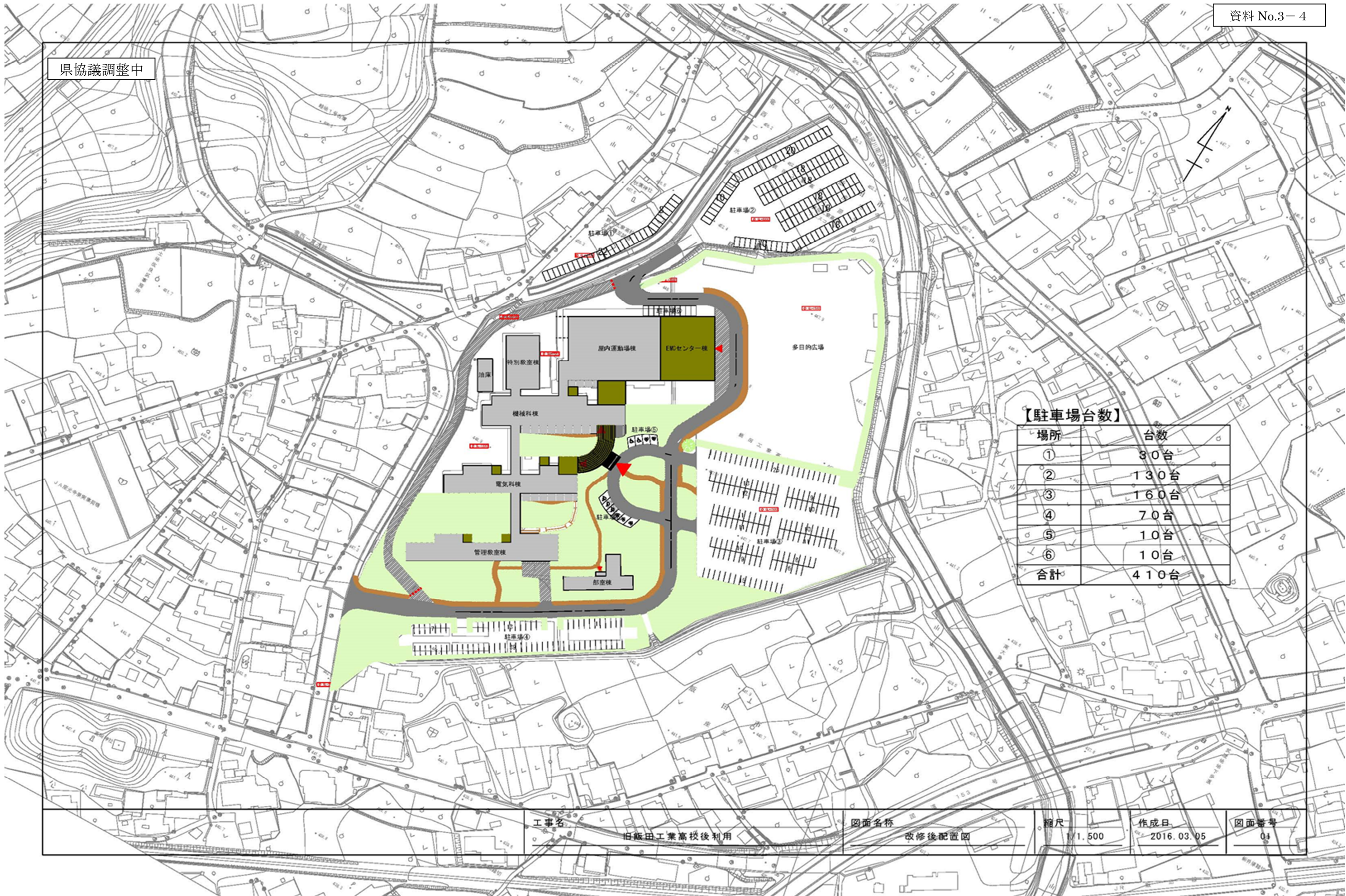


県協議調整中



【駐車場台数】

場所	台数
①	30台
②	130台
③	160台
④	70台
⑤	10台
⑥	10台
合計	410台

1F (改修後)

- 共用管理部門
- 産業センター管理部門
- 工業技術センター管理部門
- 歴史研究所管理部門
- 既存移設不可能部分

【工業技術センター・EMC センター】 ※公的試験機能の充実
 ※試験・検査評価機器の整備拡充による、工業技術センターやEMCセンターの機能充実を通じて、企業の研究開発を支援する
 ※地域企業の利便性を高めることで研究開発機能を強化し、新製品の開発を促進する
 ※信州大学航空機システム共同研究講座との連携により、地域企業の研究・開発機能を強化する

南信州・飯田産業センター

機械科棟

共創の場

電気科混合棟

飯田市歴史研究所

管理混合教室棟

屋内運動場

【地場産業の情報発信力の向上】

※知の拠点への集客力や賑わいを創出する
 ○売店、カフェコーナー、展示・体験コーナーが並立し、ホールや、多様な主体が集う「共創の場」と隣接することで、地場産業の情報発信力が向上し、集客力や賑わいの創出に寄与する

メイン・エントランス

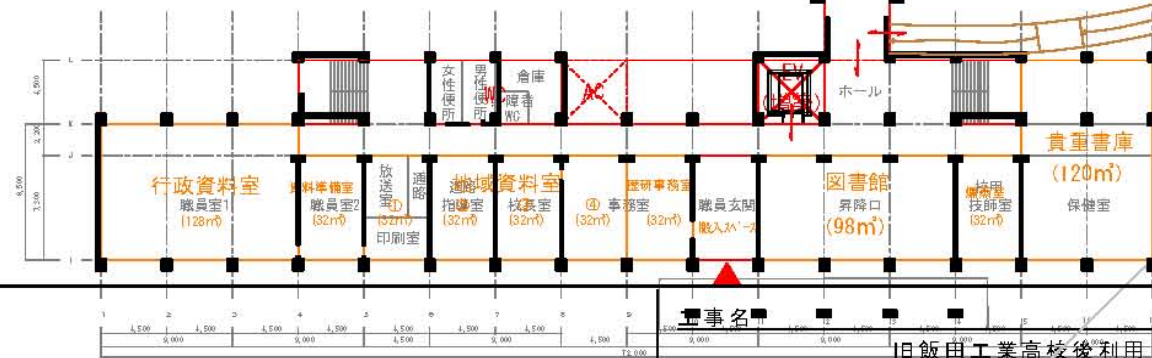


【共創の場】 様々な知・人財・情報の交わる場 ネットワークの拠点

※多様な主体（市民・研究者・企業・団体等）が集い、つながり、産業振興や地域振興の「知」や「価値」の創造に通ずる様々な活動が展開される「ネットワークの拠点」
 ○産業振興と地域振興の「知」や「人財」が交わり、つながる場
 ○人や情報とつながる場 ○知や価値を共有する場 ○知や価値を創造する場（施設のイメージ）
 開放的で自由度の高い空間（他者とのコミュニケーションや知的創造活動に適した空間）

期待される取組

※地域と大学との連携による産業振興や地域振興に通ずる様々な取組の展開
 ○ネットワークの拠点の形成により、全国から大学研究者等が南信州地域を訪れ、地域とつながることで、大学の専門的な知と地域の知が融合し、様々なモデル的な取組が展開される（例えば）
 ・水引など地場産業の振興、地域資源を活用した観光振興、空き家問題の解決や有効活用など、地域と大学との連携による調査、研究、実践活動



図面名称	縮尺	作成日	図面番号
改修後1F平面図	1/500	2016.03.05	02

2F (改修後)

- 共用管理部門
- 産業センター管理部門
- 工業技術センター管理部門
- 歴史研究所管理部門
- 既存移設不可能部分
- 信州大学管理部門

【食品企業研究室】

※食品産業など地域企業が研究室を設置し、大学、(県)しあわせ信州食品開発センター、メディカルバイオクラスター、伊那谷アグリノベーション推進機構など関係機関と連携し、新製品や新商品の研究開発機能を高めることで、地域産業の振興を図る

【ホールや貸館機能の強化】

※ホール規模が拡大することで、これまで以上に様々な活用の幅が広がり、利用者の増加が期待される
※会議室などの貸館機能が充実することで、企業による研修やセミナーなどが活発に展開され、人材の育成に通ずる

信州大学航空機システム共同研究講座

電気科混合棟

【信州大学航空機システム共同研究講座】

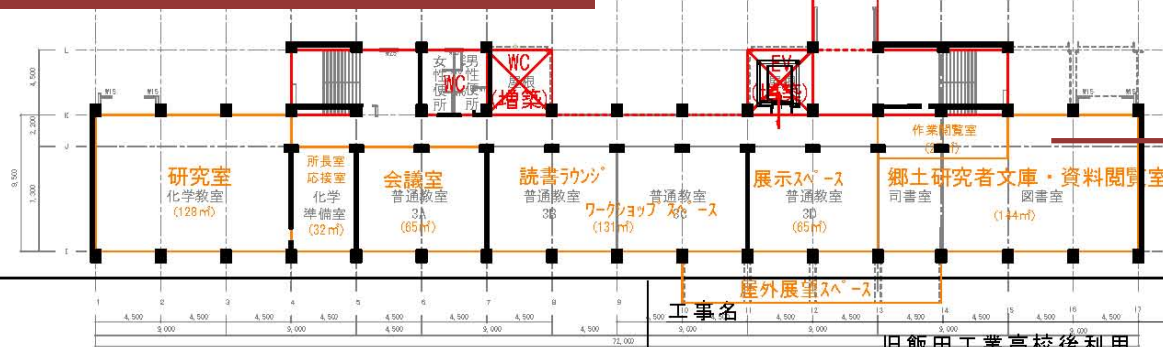
- 航空機産業の振興に資する高度な人材育成を目的に、信州大学航空機システム共同研究講座を開設し、様々な航空機システム技術者が集う拠点を形成する
 - 地域内の航空機関連企業等との連携による共同研究を通じて、システム装備品分野における技術力の向上と新たな製品開発が進み、航空機産業の更なる集積を図る
- ※施設のイメージ：航空機システム技術に関する教育・研究・開発に要する施設

歴史研究所・地域づくりアーカイブ

管理混合教室棟

【地域づくりアーカイブ】

- ※南信州の地域づくりに関する「知」を集積・創造・発信する拠点
 - 地域の歴史・文化や、地域づくりに関する調査・研究の記録や報告書、大学研究者の研究成果等を保存・蓄積し、多くの市民や研究者が、これからの地域づくりに向けて積極的に活用できるようにする
- ※施設のイメージ：大学研究者や郷土研究者の文庫、資料の展示・閲覧スペース など



図面名称

改修後2F平面図

縮尺

1/500

作成日

2016.03.05

図面番号

03

屋内運動場

南信州・飯田産業センター

特別教室棟

搬入口は残し

機械科棟

EMCセンター

旧飯田工業高校後利用

3F (改修後)

- 共用管理部門
- 産業センター管理部門
- 工業技術センター管理部門
- 歴史研究所管理部門
- 既存移設不可能部分
- 信州大学管理部門
- 信州大学南信州キャンパス・人材育成スペース
- 大学サテライト管理部門

南信州・飯田産業センター

信州大学南信州キャンパス・産業技術大学

電気科混合棟

信州大学南信州キャンパス・人材育成スペース

【産業技術大学】

※産業技術大学の充実を通じて、様々な分野で技術力を有した人材が育成される
※当地域の産品の高付加価値化に向け、高度な技術と高いデザイン力を有した技術者を育成する

管理混合教室棟
大学サテライト
研究室

【大学サテライト・大学研究者の研究室】

※大学のサテライト機能や、大学研究者の研究室を設置することで、地域と大学が日常的に連携しやすい環境や、大学研究者や学生が中・長期的に地域に関わることができる環境を形成する
※学輪 IIDA など大学研究者のネットワークを活用し、地域課題の解決や地域産業の振興に向けた地域と大学との連携による教育・研究活動を更に推進する

屋内運動場

特別教室棟

機械科棟

【インキュベート】

※インキュベート機能を強化し、新たな事業の創造、創業を支援するセンターを設置することで、様々な産業分野において起業や第二創業が促進される
※信州大学航空機システム共同研究講座など、大学と企業との共同研究が積極的に展開されることで、企業の研究開発機能が向上し、新たな技術や新製品の開発につながる
※インキュベート機能の強化や大学との連携により、航空機産業をはじめとする多様な産業分野における研究開発機能の強化や、多方面での連携に通ずる
※工業技術センターや EMC センターにおける公的試験機能の充実との相乗効果により、企業の研究開発機能が更に向上する

工事名
旧飯田工業高校後利用

図面名称
改修後3F平面図

縮尺
1/500

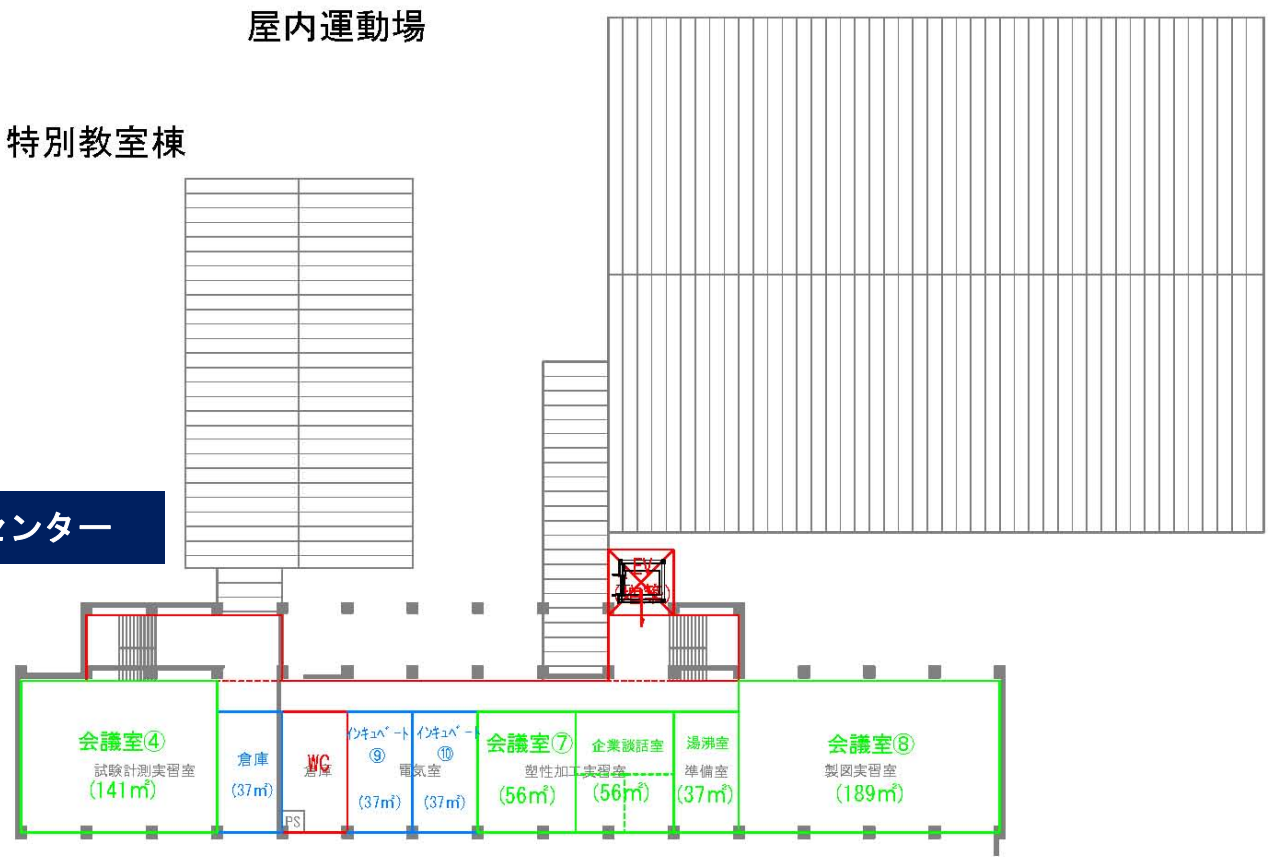
作成日
2015.03.05

図面番号
04

4F (改修後)

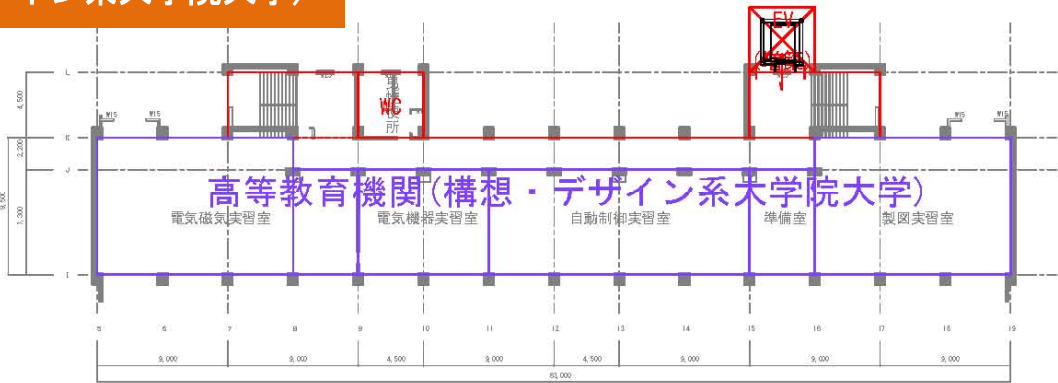
- 共用管理部門
- 産業センター管理部門
- 工業技術センター管理部門
- 歴史研究所管理部門
- 既存移設不可能部分
- 信州大学管理部門
- 高等教育機関 (構想・デザイン系大学院大学)
- 大学サテライト管理部門

南信州・飯田産業センター
機械科棟



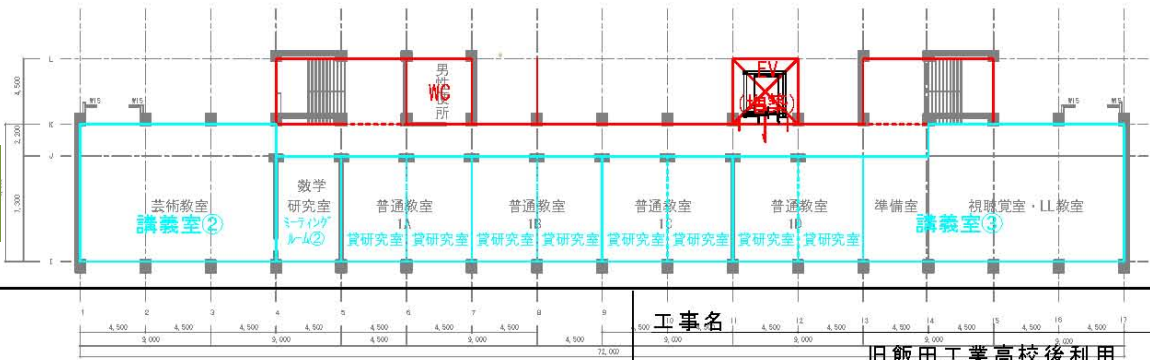
高等教育機関 (構想 : デザイン系大学院大学)

電気科混合棟



管理混合教室棟

大学サテライト
研究室



旧飯田工業高校後利用

改修後4F平面図

縮尺
1/500

作成日
2016.03.05

図面番号
05